※令和４年度以降入学生用

学校番号	T1202

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	中国語入門	1	２～４	自主製作教材・プリント等

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ニイハオ！世界一の人口国中国の言葉を学習し、コミュニケーションできるようになりましょう！

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	ややゆっくり話される中国語を聞き、内容が理解できる。	中国語の読みに関する知識を定着させ、基礎的な発音ができるようになる。	コミュニケーションの相手に配慮しながら、中国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	聞き手に配慮しながら、中国語を用いて自分のことについて発表できるようになる。	中国語の書きに関する知識を定着させ、簡単な文章が書けるようになる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	中国語の読み書きに関する知識を定着させ、基礎的な発音ができるようにする。	中国語を用いて自己紹介をしたり、自分のことについて書くことができるようにするとともに、ややゆっくり話される中国語が理解できるようにする。	多様な中国語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に中国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
半期開講	・中国語の読み書き ・発音のルール ・文法	聞く	a: はっきりと発音されれば、どの単語が発音されたか理解できる。	ワークシート 授業観察
		読む	a: 単語を見てどの日本語に対応するのか理解できる。また、文法のルールを理解できる。 c: 読みや文法のルールについてのワークシートを何度も行い、知識を定着させようとしている。	ワークシート 考査
		話す	b: 中国語の適切な発音ルールを判断し、適用できる。 c: 中国語の発音ルールをふまえて、適切に発音しようとしている。	授業観察

※令和４年度以降入学生用

		書く	b: 中国語の語順を理解し、正しく書くことができる。 c: 中国語の語順を理解し、正しく書こうとしている。	ワークシート 考査
	中間考査			
	・単語 ・フレーズ	聞く	a: ややゆっくり話される中国語を聞き、単語の意味やフレーズの内容が理解できる。	ワークシート 授業観察
		読む	a: 中国語の読みに関する知識を定着させ、基礎的な発音ができるようになる。 c: 中国語の読みに関する知識を定着させ、基礎的な発音ができるよう繰り返し学習している。	ワークシート 授業観察 考査
		話す	b: 聞き手に配慮しながら、中国語を用いて自分のことについて発表したり、挨拶などの簡単なやりとりができるようになる。 c: 聞き手に配慮しながら、中国語を用いて自分のことについて発表したり、挨拶などの簡単なやりとりをしようとしている。	授業観察
		書く	b: 学んだ単語やフレーズを用いて簡単な文章を書くことができる。 c: 学んだ単語やフレーズを用いて簡単な文章を書こうとしている。	ワークシート 考査
	期末考査			
半期 開講	・中国語の読み書き ・発音のルール ・文法	聞く	a: はっきりと発音されれば、相手が何と言ったかが理解できる。	ワークシート 授業観察
		読む	a: 中国語を見てどの日本語に対応するのか理解できる。また、文法のルールを理解できる。 c: 読みや文法のルールについてのワークシートを何度も行い、知識を定着させようとしている。	ワークシート 考査
		話す	b: 中国語の適切な発音ルールを判断し、適用できる。 c: 中国語の発音ルールをふまえて、適切に発音しようとしている。	授業観察
		書く	b: 中国語の語順を理解し、正しく書くことができる。 c: 中国語の語順を理解し、正しく書こうとしている。	ワークシート 考査
	中間考査			
	・単語 ・フレーズ	聞く	a: ややゆっくり話される中国語を聞き、単語の意味やフレーズの内容が理解できる。	ワークシート 授業観察
		読む	a: 中国語の読みに関する知識を定着させ、基礎的な発音ができるようになる。 c: 中国語の読みに関する知識を定着させ、基礎的な発音ができるよう繰り返し学習している。	ワークシート 授業観察 考査
		話す	b: 聞き手に配慮しながら、中国語を用いて自分のことについて発表したり、挨拶などの簡単なやりとりができるようになる。 c: 聞き手に配慮しながら、中国語を用いて自分のことについて発表したり、挨拶などの簡単なやりとりをしようとしている。	授業観察
		書く	b: 学んだ単語やフレーズを用いて簡単な文章を書くことができる。 c: 学んだ単語やフレーズを用いて簡単な文章を書こうとしている。	ワークシート 考査
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度